

小学生男子の場合

(ソフトボールピッチャー)

アスリートネイルトレーナー

高橋裕美

9月中旬頃にお問い合わせメールが一通届きました。

小学生の息子くんを持つお母様からのお問い合わせでした。

ソフトボールをやっている小学6年生の息子くんが数ヶ月前に中指を突き指し内出血。
絆創膏でカバーして爪も剥がれず内出血の後に新しい爪も生えて来ているがまだまだ短く深爪状態。
絆創膏したままでは公式戦には出場できない。
短い爪のままだと投球に影響が出る。
10月中旬に最後の公式戦があるので試合に出させたい。
出場できるなら投げきってほしい。

実際、お会いして状態を見たわけではないので

- ✓爪を形成することはできる
- ✓小学生のお子さんなのでジェルという化学物質を爪にのせるのは賛否両論ある
- ✓痛みがある場合はジェルで形成できない
- ✓ジェルで形成したとしても、地爪の成長を促すことが一番大事なのでご自宅でのホームメンテナンスをきちんとしていただきたい

などなど、他にも細かいことをご案内させていただいた上でサロンにいらしてくださいました。

初めて爪の状態を見た時にはまだ内出血が爪まわりに残っていて、とても痛々しかったのですがご本人は痛みはないとのこと。

初めてのジェルネイルで補修補強！

男の子なので地爪を綺麗にというよりは「ボールを投げれるようにしてほしい！！」ということに集中してました。爪の形もおしゃれネイルでは考えられない先端のぼってりした形をご希望。

彼自身も初めての人工爪！長さも形もどうすればいいのかわからず、短いよりは...と少し長めに作りご自宅に戻られてからボールを投げてみて、一番最適な長さに削ってくださいとお母様に爪の削り方を指導させていただきました。



初来店から1週間後



形成した爪に慣れず
投球のときのストレスに負けて
形成した爪がボロボロに

ジェルをオフ！



お勤めのオイルでのホームメンテナンスのおかげで
数ヶ月かかって伸びなかった爪が
元気に成長！！



本人も
投球しやすい長さ形がわかり
理想の爪に形成！

2度目の施術から10日後



公式戦でピッチャー交代もせず
投げられたとのこと！

初来店から1週間後！

やはり爪が長すぎたようです。

練習と練習試合での投球で爪に負荷がかかりボロボロになって
しまいました。

ボロボロのジェルを除去したら地爪がしっかりと成長してまし
た！！！！

前回の施術の際、地爪の成長を促すにはご自宅でのホームメン
テナンスが大事であることをお伝えしました。

しっかりとメンテナンスをしてくださった証拠です！

二度目ということもあり

彼自身、投球する時に必要な爪の形がわかりご希望通りに爪を
作りました。

そして

なんと最初のお問い合わせでのご希望通り

小学校最後の公式戦で

ピッチャー交代をすることなく投げ切れたとのこと報告をいただ
きました！！！！

アスリートネイルトレーナの役割を果たせました！！！！

ずっと頑張ってきたソフトボール！

爪のことで最後の試合に出れなかったっていう思い出よりは結果はどうであれ、全力投球できた！という思い出の方がハッピーだと思います。

日々の爪のメンテナンスも大事ですが、何かあった時アスリートネイルトレーナーが近くにいる安心感。

明日の大事な試合のためにサポートできることがアスリートネイルトレーナーの存在価値だなと改めて思います。

彼が大人になって「爪を直す！」「爪を補強する！」「爪のメンテナンスをする！」ということが、スポーツをする人の常識になっていて

「俺！先駆けじゃん！！！」って酒の肴にでも話してもらえたらネイルトレーナー冥利につきます。

アスリートネイルトレーナー

高橋裕美